



## 堀川運河 12 Kmの旅物語

平成 19 年 11 月、堀川運河が近代化産業遺産として国（経済産業省）から認定され近代化産業遺産認定記念事業として 9 月 30 日～11 月 16 日に計 8 回の行事を開催した。

主催：堀川再生の会、五平太 共催：福岡県北九州土木事務所

日程	内 容	
9/30	子供ワークショップ (水巻町立吉田小学校 5 年生 3 2 名、従業に於)	...ワークショップでワイワイと楽しく、 夢がゾクゾク...
10/17	ファシリテーター：国土交通省遠賀川河川事務所 堀係長 公演『遠賀川&堀川の昔と今、そして未来へ』	1：堀川にゴミを捨てない 遊べる川に。 2：折尾駅前の堀川を開放。その下を川ひらたの観光船 が行き交う。柳の木を植え、ホタルが乱舞して、水 車を使い、人と自然が共生しあう川に <b>24 時間かけて水を張った堀川の絶景に溜息！</b>
10/24	講師：国土交通昇給集整備局専占調査官 松木弘忠氏 遠賀堀川探検：バス&ウォーキング	試乗体験者は、口々に皆、水を入れると 柳川以上と絶賛しきり！！
10/31	講師：九州大学大学院教授 島谷幸宏氏 大人のワークショップ 『奪われし未来より甦りし未来へ』	
11/7	...堀川ともっと親しくなろう... ファシリテーター：九州産業考古学会評議員 市原猛志氏 大人のワークショップ	
11/9	ファシリテーター：九州産業考古学会評議員 市原猛志氏 堀川近代化産業遺産認定記念事業	
11/14 ~	近代化産業遺産認定プレート&堀川史跡・歴史看板設置除幕式 70 年の時を経て堀川に五平太現る！...川ひらた試乗体験... は折尾駅前、堀川にて は水巻吉田河守神社付近にて 『懐かしい堀川関係写真・子供の夢の堀川絵画・カルタ展』	会場から『堀川憲章』を提案 1、私たちは堀川に水を取り戻します 2、私たちは産業文化遺産としての価値を高める 活動を行います。 3、子供たちが自然（生物）に触れ合える堀川を目 指します。 4、沢山の人に堀川のことをわかってもらう 活 動をします。
11/15	・写真提供：水巻町教育委員会・中間市教育委員会 香山氏（若松在住） ・絵画提供：水巻町立吉田小学校 5 年生、伊左座小学校 4 年生 パネルディスカッション：こども達に希望ある未来を用意する為に	
11/16	コーディネーター：九州大学大学院教授 島谷幸宏氏 パネラー：九州国際大学教授 清水憲一氏 九州工業大学教授 仲間浩一氏 折尾駅舎と堀川運河を保存する会 蒔田加代氏 堀川再生の会・五平太会長 中村恭子氏	

### 折尾駅前を流れる堀川運河って、ただのドブ川？

実は、この『堀川』は遠賀川から分れ、八幡西区楠橋に始まり、中間市・水巻町そして再び八幡西区折尾を経て、洞海湾へと注ぐ全長 12km の運河。人間が掘った人工の川です。当時『宝川』と呼ばれ、今後も地域活性化に必要な貴重な遺産。

### 堀川を何故、掘ったの？

江戸時代の始め、黒田長政が洪水防止、灌漑用水の確保、新田開発、物資の輸送のため、堀川の開削を計画。2 年後長政死後一時中断。128 年後工事再開。特に水巻町吉田車返～折尾大膳に至る岩山（現在折尾高校付近）は工事の最大の難所であった。

この岩山を金槌やノミで長さ 400m、幅 6.4m、深さ 20m 掘るのに、延べ 10 万人以上が動員され、現存するノミの跡や線刻文字に当時の苦勞を偲ぶことができる。

先人達は、地域の繁栄と幸福を願い、幾多の困難と苦勞を重ね、第 1 期工事から 184 年後、やっと 12km の堀川工事を終えることができた。

その後堀川は、農業用水ばかりでなく、遠賀川周辺の特産物、石炭を運ぶ水路として利用され、地域の発展に貢献した。最盛期には、1 分間に 1 槽行交ったという川ひらた（五平太舟）も明治時代以降の鉄道発達などで次第に衰退し、昭和 10 年頃に堀川も水運としての使命を閉じた。現在は昔と今をつなぐ川として、風格を残しながら、再び地域に貢献出来る日を待ち望んで、寂しげに流れている...